

「生き抜く力」を育む園小中一貫教育

CS(コミュニティ・スクール)講演会

7月27日に、伯耆町教育委員会CSディレクターの小澤敦彦先生を招いて講演会を開催しました。

小澤先生は、教育委員会事務局でコミュニティ・スクールの立ち上げに携わり、その後に校長として、また退職後には学校運営協議会の委員として、様々な立場でコミュニティ・スクールに関わってこられました。

講演では、学校運営協議会の役割や地域と園・学校との協働の在り方、伯耆町の取り組みなどについて、大変わかりやすくお話しくださいました。先生が語られた「主役は子ども」「未来づくりは教育から」といった、たくさんのキーワードから、園・学校・家庭・地域が同じ目標に向かって進むことの大切さを改めて感じました。

先日、こども園の子どもたちの川遊びのために

地域の方が水路と道を整備してくださったと聞き、子どもたちの喜んでる姿が目に見え、とてもうれしく思いました。このような、素敵なつながりのある日南町ではどんなコミュニティ・スクールができるのか、今後は楽しみで仕方ありません。



「まなびや縁側」日南拠点

夏休みに入ったこともあり、星空観望会や地域に出かけての活動、交流イベントと、7月は盛りだくさんにイベントを行いました。今月はその中から2つの行事の様子を紹介します。

■オリジナルTシャツ作り

まなびや縁側では、中高生が地域の方々と出会い、一緒にいろいろな体験や活動をする機会を作ることで地域への愛着を育み、つながりを深めています。



今回は、創作活動を通して様々な世代との交流を図ることを目的に、ステンシルでオリジナルTシャツを作るワークショップを行いました。小さな子どもから大人まで13名の方にご参加いただき、作品作りの過程で参加者同士の新たな交流が生まれました。

中高生の参加がなかったのは残念ですが、複数の小学生が参加してくれ、まなびや縁側の活動を体験し知ってくれたことは、大きな収穫だったと思います。

■スーパーボールすくい

多里地域の火祭りに、まなびや縁側日南拠点として初めて出店しました。地域での活動を希望した生徒たちが中心となり、スーパーボールすくいを企画し、中学1年生6名が参加しました。

陽が落ちて人が集まり始めてからは徐々に忙しくなり、地域の子どもたちを中心に40回ほど楽しんでいただきました。

講師は、活動のほとんどを生徒たちの自主性に任せ、ほぼ見守るだけにしました。生徒たちは一生懸命接客をし、自分たちの企画を成功させようと頑張りました。何よりも生徒たち自身が楽しみながら、活動をしてくれたことが一番うれしかったです。



日野郡公設塾「まなびや縁側」日南拠点

日南町生山148-2 ステーションアベニューぶらら2階
電話：080-8035-1460

E-mail：nichi.manabiya@gmail.com

対象：中学生、高校生

塾費：中学生無料／高校生1,000円(月額)

開塾日時：火～金 13:00～20:00 / 土10:00～18:00
休塾日：日・月・祝日(休塾日と祝日が重なる場合は、翌火曜日)



開塾カレンダー、行事予定、塾の様子など facebook で最新情報を発信中!

